



特別企画 コー・ガブリエル・カメダ 院内コンサート



日時：2024年9月28日(土)14時00分～
場所：亀田病院 新館待合ホール

♪ 演奏者プロフィール



ヴァイオリン：コー・ガブリエル・カメダさん



ドイツ、J・リシン教授に師事。13歳でドイツ・バーデンバーデン管弦楽団とヴェーダンのヴァイオリン協奏曲でデビュー。1997年ヘンリック・シェリング国際ヴァイオリンコンクール優勝を始め、ドイツ国内外のコンクールでの受賞、多くの音楽賞を受けた。以後ヨーロッパ、南北アメリカ、アジア各地での演奏に招聘。1991年NHKのアインシュタインロマンでは主役に抜擢されたテーマ音楽の演奏の評価は高く、サントリーホールなど各地の公演では、多くのファンを集めた。病院での演奏は1999年テレビ東京のドキュメンタリーとして紹介。定期的共同主催“子どもの権利を守るチャリティーコンサート チューリッヒ”さらにブラジルのファベラ地区オーケストラの指導・演奏活動に参加。現在ドイツ・ミュンスター音楽大学ヴァイオリン科主任教授、その他ヨーロッパ、中米各地でのヴァイオリンマスターコースおよびコンクールの審査員を務める。

さとう ゆみ

ピアノ：佐藤 佑美さん

4歳よりピアノをはじめ、東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京芸術大学音楽学部器楽科卒業後、ドイツフライブルク音楽大学芸術課程を最優秀で卒業後、ソリストコース（大学院課程、国家演奏家資格）もまた最優秀で終了。

その後更に、イタリア、イモラ音楽院、フランス、ブローニュ音楽院にて研鑽を積む。内外のコンクールにて数々受賞、各国のコンサートに招聘。

現在は活動の拠点を日本に置き、後進の指導にあたりるとともに、精力的なコンサート活動でも好評を博す。

「ファンタスティックショパン」と「北欧の響き」のCDも好評発売中。佐藤佑美ホームページはこちら

<https://yumisatopiano.amebaownd.com>





プログラム



4つのロマンティックな小品 作品 75 アントン・ドヴォルザーク作曲

アレグロ・モデラート
アレグロ・マエストソ
アレグロ・アパッショナート
ラルゲット



「無言歌集」より
作品 19 より第 1 番
作品 67 より第 2 番
作品 30 より第 1 番

フェリックス・メンデルスゾーン作曲



「動物の謝肉祭」より白鳥

カミーユ・サン＝サーンス作曲

ヴォカリーズ 作品 34 第 14 曲

セルゲイ・ラフマニノフ作曲

歌うことなかれ、美しい人よ 作品 4

アディオス・ノニーノ

アストル・ピアソラ作曲

餃

お願い：許可のない動画・写真の撮影はご遠慮ください。

なお、感染症拡大の際にはコンサートが中止となる場合がございます。

次回、第 108 回院内コンサートは 2024 年 10 月 19 日（土）14 時～